

VJCC「JOB FAIR 2016（日系企業・学生交流会）」出展

2016年5月28日（土）、ベトナム日本人材協力センター（VJCC）ハノイにて、毎年恒例のジョブフェアが実施されました。同フェアは、日系企業と日系企業に就職したい学生を繋ぐイベントで、今年で第8回を迎えます。日系企業にとって優秀なベトナム人の獲得が益々重要となる中、弊社は昨年に引き続き今年も出展しました。他に12社（Denso、RICOH、iRC TIRE、INOAC、ASAHI INTEC、Yokowo、HONDA、MITANI、SVWS、TERUMO、TOYOTA、Panasonic、URYU & ITOGA）が参加しました。



オープニングセレモニーの様子



日本企業が求める人材を語る RICOH 小林社長

オープニングセレモニーには、在ベトナム日本大使館当間書記官、JETRO 川田所長、日本ベトナム商工会柳井会長による挨拶の後、リコー小林社長が「日本企業の求める人材」について講演していました。入社してから役に立つことは「5S」、「報連相」、「PDCA（Plan→Do→Check→Action）」、「QCD（Quality、Cost、Delivery）」の4つを挙げ、それに対して熱心に聞き入る学生の姿が印象的でした。



企業ブースでの様子



企業ブースでの様子

参加した学生は350名。オープニングセレモニーの後は各々興味があるブースに分かれ、熱心に企業の話に耳を傾ける姿が見られました。また、今回の新しい取り組みとして、企業と学生がより深く話す時

間が持てるよう、各企業のブースとは別で個別のインタビューコーナーを設けていました。

昨年も同イベントに参加して1名採用できましたが、今年も2~3名採用できそうな感触があります。1日で多くの学生と接触できる貴重な機会、他の同様なイベントに比べて、費用対効果が高いのが良いと感じています。弊社では、今後もこのような交流イベントなどを通じ、優秀な人材の採用を進め、顧客のビジネスを支援できるよう、体制を拡充させていきたいと考えています。